

科目番号	19	科目名	近江学入門	
英文科目名	Introduction to the Study of Oumi (The Old Name of Shiga)			
大学・短期大学名	滋賀短期		大学	
連絡先	滋賀短期大学 学務課			
	TEL :	077-524-3638	FAX :	077-523-5124
担当教員	秋山 元秀		(学長)	
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	未定	会場		
授業期間	2023年4月13日(木)～2023年7月20日(木) <毎週木曜日> 1 時限・講時 9 : 00 ~ 10 : 30			
超過時の選考方法				
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)		20	%
	平常点(出席・授業態度)		40	%
	その他(小テスト)		40	%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項				
<講義概要・到達目標>				
【授業の概要】 近江は「道の国」「商人(あきんど)の町」「魚米の郷」という3つの面から、その特色を説明できる。すなわち古代に生まれた東海道、東山道(のちの中山道)、北陸道という全国レベルの幹線路が縦横に走り、その交通が国の基盤を作った。そしてこの交通を利用した商業活動が盛んになり、全国を舞台に近江出身の商人が活躍した。かれらは故郷の地域発展に貢献した。琵琶湖を中心にした広い平野をもつ近江は、豊かな農業生産によって米どころとなり、琵琶湖と周辺河川の水産業とあいまって、生活基盤となる農村をつくりあげた。 授業では、この3つのテーマをいろいろなエピソードをとりあげて、近江の歴史や地理をあまり知らない人でもわかりやすいように話していく。授業ではアクティブラーニングの手法を取り入れ、積極的な発言や討論ができるようにする。				
【授業の到達目標】 ・大学の所在する滋賀県について親しみをもち、滋賀県のことに関心をもつことができるようになる。 ・近江の歴史的特徴と、そこではぐくまれた多様な地域文化を知り、それが現在の滋賀県の基盤になっていることが理解できるようになる。 ・その上で、自分がよく知っている身近な地域が、滋賀県内でどのような位置を占めるか説明できるようになる。				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月13日	オウミ(近江・淡海)とはどんな意味? シガ(滋賀・志賀)とは?		
2	4月20日	近江の歴史を知ろう。隣の京都や福井の歴史とも関連しているだろうか?		
3	4月27日	道の国近江とは? 近江を走る街道について知ろう		
4	5月4日	東海道とその宿場、どんな町がある?		
5	5月11日	中山道とその宿場、どんな町がある?		
6	5月18日	近江商人とはどんな人たち?		
7	5月25日	江州米というのはなぜ? 近江の産業は?		
8	6月1日	フナずしを食べたことありますか?		
9	6月8日	びわ湖でとれる魚とその料理法を知ってる?		
10	6月15日	近江の各地を訪問してみよう。まず大津。大津はどんな町?		
11	6月22日	湖西の町、坂本・堅田などへ行ったことがありますか? 高島は?		
12	6月29日	国宝彦根城を見たことがありますか? 彦根は典型的な城下町、それはどこでわかる?		
13	7月6日	湖北と長浜。長浜では何を見ればいいのか?		
14	7月13日	甲賀。忍者の故郷? 信楽焼はなぜたぬき?		
15	7月20日	皆さんの滋賀でおすすめはどこ?		
<教科書・参考書>				
【教科書】なし				
【参考書】授業中紹介する				